様式第2号（第4条第2項関係）

産業廃棄物性状表

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 県内搬入処理しようとする産業廃棄物の種類 | | |  |
| 排出施設名等 | | |  |
| 年間総排出量 | | | (t/年、m3/年) |
| 総排出量のうち県内搬入処理予定量 | | | (t、m3) |
| 性状等 | 形状（色調等） | | 液状（pH　　　引火点　　　℃　色調　　　　　　　　 ）  泥状（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  固形状（ 　　　　） |
| 分析結果（安定型産業廃棄物を除く） | | 別紙分析証明書のとおり |
| 含水率（汚泥に限る。） | | ％ |
| 熱しゃく減量（燃え殻に限る。） | | ％ |
| 最大径 | | cm |
| 産業廃棄物の排出工程（製造工程を含む）の概要 | | | |
|  | | | |
| 特定施設の設置状況 | | （工程中に、水質汚濁防止法又は大気汚染防止法の特定施設等があれば番号及び施設名を記入すること。） | |
|  | |

注） 1 分析は、「産業廃棄物に含まれる金属等の検定方法」（昭和48年環境庁告示第13号）により実施すること。ただし、安定型産業廃棄物については、必要としない。

2 県内搬入処理する産業廃棄物の種類が複数である場合にあっては、その種類ごとに記入すること。

（日本産業規格 A列4番）